

編集委員が
インタビュー！

表紙：働く人シリーズに寄せて

合気道の指導者に伺いました

Q 合気道はどのような武道ですか。

A 開祖である植芝盛平翁うえしばもりへいさうが日本の伝統武術を究め、厳しい修行を経て創設した現代武道で、試合はなく自己錬磨を目的としています。

Q 指導者を志したきっかけは何ですか。

A 幼少のころから合気道の稽古を始めて、指導する父の背中を見ていました。就職するか、合気道の専門指導者を目指すか迷いましたが、父と同じ指導者として生きていくと決めました。縁があって、ドイツで2年ほど修業したのち、帰国して、指導者として生活しています。

Q 指導のやりがいや大変さなどはありますか。

A 楽しそうに稽古している姿を見るのが、指導者として一番嬉しいです。

また、合気道を楽しんでもらうために、伝統的な稽古法を踏まえながら、個々の要望に対応した稽古内容を考えるのがとても難しいです。

コロナの流行で2年以上日常生活が制限されてきましたが、少しずつ出口が見えてきたように思います。新しい時代の幕開けとともに生活の一部に合気道を取り入れていただけると幸いです。

Q 合気道に興味を持った人へ一言お願いします。

A 最近、YouTubeなどの動画コンテンツで合気道に興味を持つ方が増えています。

是非一度、道場へ見学に来てください。子どもクラスと大人クラスともとても柔らかい雰囲気稽古しています。

気軽に道場にお越しいただきたいと思っています。



はたやま ひろし
畑山 弘 さん

市議会だよりは、ふじみ野市のホームページからも閲覧できます。
市議会の会議録も見られます。
録画放映やSNSもご覧ください。

ふじみ野市議会

検索



12月定例会の傍聴者は24人でした。

次の定例会の
開会予定：2月20日 午前9:30～

請願締切予定：2月10日 午前10:00

市役所4階議場で開催します

議会広報常任委員会

委員長	加藤 恵一	副委員長	鈴木 美恵
委員	鈴木啓太郎	委員	金濱 高顕
委員	民部 佳代	委員	新井 光男
委員	床井 紀範		

表紙の題字を書いた人

大井西中学校3年 宮内 優月さん

ふじみ野



ふじみ野市は、医療や買い物などの施設が整っていて、交通アクセスも良いです。私も家族や友人とショッピングモールによく訪れます。また学校の周りは自然が豊かで、春の桜の季節はとともきれいです。

編集後記

世界で起きる様々な出来事が私たちの暮らしに影響を及ぼします。特にウクライナの戦争がもたらしたものは計り知れません。物価の高騰や急激な円安、エネルギー危機から原発政策の転換、かつてない防衛費の増額など私たちの生活にまで大きな変化をもたらしています。他にも終わらないコロナ禍、地球温暖化や気候変動、イランのヒジャブをめぐる問題や大国の海洋進出、北の国のミサイルなど、色々なことが気がかりですね。

では、私たちの地域から発信することはどのようなことがあるのでしょうか。私たちの暮らしにある豊かさと価値を、人々の幸福をどう世界に示していくことができるでしょう。少しでも良い街にするために、そんなことを考える新年です。

(鈴木 啓太郎)

市議会議員による時候のあいさつ状、寄附行為等は、法律で禁止されています。ご理解をお願いします。